

# 平塚西ロータリークラブ 週報

会長 寺島 理恵  
幹事 小泉 守  
エレクト 石井 翼  
週報担当 柏木 明彦

創立 1976年6月23日  
例会日 月3回水曜日 12:30より  
例会場 カルチャーボンス平塚  
平塚市平塚 5-32-12  
TEL 0463-34-9911

事務局  
〒254-0045 平塚市見附町 32-7  
TEL 0463-33-1475  
FAX 0463-33-8676  
E-Mail : office@hiratsuka-w-rc.jp

## 第2279回 2026年3月25日(水)↑

出席報告	総会員数	計算対象数	出席会員数	今回出席率	メイクアップ	修正出席率
	25名	21名	18名	85.71%	0名	3/4 70%

### ◆ 会長挨拶 ◆

本日は第2279回3月の第3例会です。ようやく春の陽気が感じられるようになり、平塚の街角でも早咲きの桜や木々の芽吹きが目にとまる季節となりました。何事も「芽吹く」この時期、新しい挑戦をするには絶好のタイミングです。年度末ご多忙の折ではございますが、何卒ご自愛ください。

さて、本日は皆様に改めてお願いがございます。当クラブが長年力を注いでおります青少年健全育成活動の一環として3月29日(月)8時15分から、八幡子どもグラウンドにおいて、北部リーグ少年野球大会の開会式が執り行われます。

ロータリーの精神であります「奉仕」の中でも、次世代を担う子供たちの育成は地域の未来を創る最も大切な投資だと思えます。公私ともにお忙しい中とは存じますが、ぜひ多くの皆様に会場へ足をお運びいただき、子供たちの勇姿に温かな声援を送っていただければ幸いです。「奉仕の理想」を胸にスポーツを通じて心身ともに健やかに成長する子供たちを平塚西ロータリークラブ一丸となって応援してまいりましょう。

皆様のご協力を何卒、よろしくお願い申し上げます。また、スポンサークラブであります平塚北ロータリークラブは創立55周年をむかえます。5月6日(水)に神奈川県トラック協議会平塚が主催、平塚北ロータリークラブが協賛による神奈川フィルが奏でるチャリティコンサートを開催いたします。ご興味のある方は皆様お誘いあわせの上、ぜひ足を運んでいただきたいと存じます。チケット購入について会場内に案内を回しておりますので、お目通しお願いいたします。

では後程、後期情報集会の発表を各班長さん、よろしくお願いたします。

以上会長の挨拶とさせていただきます

### ◆ 後期情報集会 発表 ◆



第1班 柏木班長

#### 議題1: 周年事業までの会員増強について

現在の会員数は26名であり、目標の30名まであと4名の増強が必要な状況です。4月から新入会員が1名見込まれているため、実質的には残り3名の確保が重要となります。候補者として具体名が挙がっております。

一方で、今回の議論の中で特に重要視されたのが、会員情報の管理と伝達のあり方です。個人的事情に関する不確かな話が先行し、正式な確認がないまま情報が広がる危険性が指摘されました。このような状況は、組織運営の混乱につながるため、厳に慎むべきであるという認識が共有されました。そのため、今後は会員に関する情報は、まず教育担当者から会長・幹事へ報告するその上で正式な判断・対応を行うという組織としての正式なフローを徹底することが確認されています。

また、現状として休会・出席状況が不明確な会員がいる。本人確認が取れていない情報が一部存在しているといった課題も明らかになりました。ある会員については、退会や休会ではなく「年度が良くなったら参加する」との意向であることが

確認されましたが、こうした情報も含めて、会員の実態把握が十分でない部分があるという認識です。つまり、単純な人数の問題だけでなく、「誰がどの状態にあるのか」という会員ステータスの整理が不十分であり、いわば会員の“境界”や“在籍の定義”が曖昧になっている点が課題として挙げられました。その上で、会員増強は重要であるが、まずは組織の基盤固めを優先すること、正確な会員状況の把握と情報管理を徹底することが重要であると確認されました。

## 議題2：姉妹クラブとの今後の付き合い（韓国訪問・人員・金銭的負担）

まず、「姉妹クラブ」と「友好クラブ」の違いについて確認がありましたが、現状では明確な義務の違いはなく、どちらも必ずしも特定の活動を義務付けられているわけではないという認識が共有されました。ただし、約40年前には姉妹クラブとしての慣習や役割が存在していた可能性があり、時代の変化とともにその位置づけも変わってきていることが確認されました。また、韓国との交流が誰によって始まったのかという点についても議論があり、歴史的経緯が一部不明確である点も共有されました。さらに、当時と現在では日韓の関係性にも変化があります。過去は日本側が上位的な立場で交流していた時代もありましたが、現在は韓国の経済発展により、より対等な関係へと変化しています。韓国側のクラブは、子ども食堂などの奉仕活動を積極的に行い、その様子を例会で共有するなど、非常に活発に活動していることも報告され、その点については評価する声もありました。こうした中で、ロータリーの本質についても改めて確認されました。各職業の専門家が協力し、それぞれの役割を持ち寄って社会に貢献することがロータリーの理念であり、一人ではできないことを実現する組織であるという認識です。これらを踏まえ、会員からは、現状のクラブの体力では公式な関係維持は難しい、しかし、人と人との繋がりは大切にすべきといった意見が出されました。その結果として、

- ・「姉妹クラブ」から「友好クラブ」への移行
  - ・韓国訪問は有志ベース
  - ・費用は個人負担
  - ・無理のない範囲で交流を継続
- という方向で整理されました。

## 議題3：周年事業当日の姉妹クラブとの話し合いの場設営について

場所・時間・方法については、会長が主体となって決定することが確認されました。また、当日の設営については担当委員会が責任を持ち、座席準備や案内等を行うこととなっています。

### まとめ

本日の議論を通じて、  
・会員増強は数だけでなく質と管理が重要であること  
・情報は正式なルートで統制すること  
・対外関係は現実的かつ柔軟に見直すことが重要であると確認されました。  
周年事業に向けて、組織としての基盤を整えながら進めていく必要があります。  
以上で報告を終わります。



第2班 成田班長

第2班情報集会在3月18日、18:00より、竹万で行われました。出席者10名

### 議題① 会員増強について

各自意見を伺いましたが、なかなか良い意見がなく、1人の方から今年ではなく来年ならば入ってくれるとのことでした。女性会員というので、ぜひ50周年の時にでも誘ってくれるように言っておきました。

### 議題② 姉妹クラブと今後のお付き合いについて

公式訪問は辞めても友好関係は続けた方が良いでしょう。また、毎年ではなく例えば5年に一度とか、お互い交流を続けたらどうか？

6月の50周年記念の時に理事役員とお互い話し合う場を設けたらどうか？

## ◆ 幹事報告 ◆

### ●第2780地区より●

\*青少年交換 第2回ホストクラブ説明会のお知らせ

日時：4月4日（土） 13:30～15:00

場所：第一相澤ビル8階「会議室」

内容：ホストクラブの役割・ホストファミリーについて・YESS・Visa書類について

\*平塚西 RC の交換留学生の引き受けは、男子高校生に決定しました

### ●平塚北より●

\*3クラブ合同例会のお知らせ

日時：4月21日（火） 12:30点鐘

（食事12:30までに済ませてください）

場所：ホテルサンライフガーデン

## ◆ 受理 ◆

\*平塚美術館より展示会のお知らせ

## ◆ スマイル ◆

### ◆久保田会員◆

妻への誕生日祝、花束ありがとうございます。夕食が一品増えました。

◆成田会員◆

本日の情報集会宜しくお願いします。

◆小泉会員◆

本日、後期情報集会発表、宜しくお願いします。  
所用により1時過ぎに退席させていただきます。

◆山田会員・小玉会員・荒井会員・菊池会員・佐藤  
会員・伊藤会員・近藤(直)会員・石井会員・阿部  
会員◆

後期情報集会発表、各班長、宜しくお願いします。

◆ 本日の食事 ◆



◆ 次回例会 ◆

4月1日(水)

PELS(会長エレクトセミナー報告)